



第23-26号

2023年9月29日

海老名駅でしか手に入らない、小田急の車両をモチーフにしたカプセルグッズ

10月1日、海老名駅改札内で、オリジナルピンズ・アクリルスタンドを発売

～現役・退役車両ともに、通常カラーリングのものから特別塗装バージョンまで～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：星野 晃司）は、2023年10月1日（日）に、海老名駅改札内コンコース（上りホームへのエスカレータ付近）にカプセル自動販売機を設置し、オリジナルピンズとオリジナルアクリルスタンド（各14種、1個400円）の販売を開始します。

いずれの商品も、細部にまでこだわった、ここでしか手に入らない限定商品です。

ピンズは、「現役車両編」「退役車両編」の2シリーズ（それぞれ6種＋シークレット1種）からなり、1950年代に走っていた懐かしの2200形から、最新型の5000形までがラインナップ。ご当地ピンズ®でお馴染みの石川玩具社が手がける、細部までこだわったプレミアム仕様です。

アクリルスタンドは、「特別塗装車両編」「地下鉄直通車両編」の2シリーズ（それぞれ6種＋シークレット1種）からなり、1980年代の8000形「走るギャラリー号」や、2022年に役割を終えた赤い1000形などがラインナップ。スタンド同士を連結して飾ることができ、車庫線での留置のように飾り付けいただけます。



ピンズプレミアム・アクリルスタンド（イメージ）